

一色 眞一 議員

質問事項（大項目）	質問要旨（小項目（1）、①、ア）
1 加賀市版スマートパス構想事業について	<p>市民生活の利便性向上のためのデジタル化は否定するものではないが、この構想は、マイナンバーカードを所持していない方々や、スマートフォン利用の困難な方々に対して、新たな格差が生まれる仕組みを持ち込み、恩恵を受けることから取り残される心配がある。</p> <p>また、マイナンバーカードとリンクしており、個人情報の流失、漏えいが心配されるが、その対策についての法及び条例等の規定が極めて不十分であると思われる。</p> <p>このことから性急にこの構想を進めるのではなく、これらの問題点を解決した上で進めるべきと考えるが、所見を問う。</p>

南出 貞子 議員

質問事項（大項目）	質問要旨（小項目（1）、①、ア）
<p>1 加賀市版スマートパス構想事業について</p>	<p>マイナンバーカード活用の全国モデルを創出するために交付された国庫金2億9,970万円について、加賀市としてどのような形で人口減少からの脱却と地域活性化を目指すのか。</p> <p>以下の2事業の具体的な内容を示せ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生体パスポートを活用した手ぶらサービス事業について</li> <li>・電子市民証を活用した割引サービス事業について</li> </ul>

若林 高 議員

質問事項（大項目）	質問要旨（小項目（1）、①、ア）
1 加賀市版スマートパス構想事業について	<p>(1) 事業のプロセスについて</p> <p>事業の目的、効果、具体的な手法などについての市民への周知方法や事業の年間スケジュールの計画など、事業を実施する上での具体的なプロセスを示せ。</p>
	<p>(2) 個人情報の漏えいについて</p> <p>事業を実施する上で、市民の個人情報が漏えいし、そのことによるなりすましメールなどの詐欺や公金受取口座情報の漏えいによる損害などが心配されるところであるが、もし個人情報の漏えいがあった場合は、誰がどのように責任を取るのか。</p>
	<p>(3) 電子市民証を活用した割引サービス事業について</p> <p>電子市民証を活用した割引サービスとあるが、定価に対する割引額の範囲はどのような想定をしているのか。 また、割引額の負担はどこが負担するのか。</p>
	<p>(4) 人口減少からの脱却について</p> <p>加賀市版スマートパス構想事業により、人口減少からの脱却をどのように図っていくのか。</p>